

## 平成 30 年度 支部活動方針

公益社団法人 日本照明家協会 関西支部

平成 30 年度 支部長 岸本 紳

会員各位の皆様におかれましては益々のご清祥のことと存じ上げ、誠にお慶び申し上げます。また日頃から当協会の活動に御理解・御支援を賜り、深く御礼申し上げます。

昨年度実施いたしました「第 1 回なにわ灯り展・陰翳礼讃」につきましては、数多くの協賛企業の方々からの御出展・御協力を賜り、協会員以外の参加を含め 200 名以上の御来場をいただき、大盛況の末、設営・撤収の際の事故・現場損傷等もなく無事に終了いたしました。これも一重に、協会員の方々・協賛企業の方々の御尽力の賜物と存じます。心から御礼申し上げます。誠にありがとうございました。

さらには昨年度の照明家協会賞におきまして関西支部から選出されました舞台・テレビの 2 部門の作品が見事に大賞を受賞し、おりしも展示会と同日開催しましたテレビ舞台照明技術者セミナーで受賞者のお二方に御講演をいただきました。今般に関しましても参加者の方々から数多く御賞賛の声をいただき、誠に感謝しております。

これらの活動成功の実績は、まさに日本照明家協会 関西支部に在籍しておられる個人会員・賛助会員・賛助企業の方々の御協力が無ければ絶対に成しえません。

つきましては今後、さらなる支部活動の発展を目標に、支部活動を円滑化し、より積極的な意思疎通の場を設け、支部全体の結束をより強固にするよう目指します。

また関西らしさを前向きに捉え、地元を中心に活躍されている照明家の方々、照明現場の最前線に立つ若手照明家の方々、今後の照明業界を支えていく学生の方々にも、日本照明家協会への入会を促し、より啓蒙的な活動に躍進していきたいと考えます。

以上、会員各位の御協力と御支援を宜しく御願ひ致します。

### 本年度目標

#### <協賛企業との連携>

「第 1 回なにわ灯り展・陰翳礼讃」開催で培った協賛企業との連携をさらに発展させる事で、開発中あるいは製品化された最新型の照明器具・調光設備の情報を共有できる機会を増やすため、協賛企業の方々に積極的に支部の催事に参加していただけるよう促したいと考えます。

#### <協会の強化>

より特化した催事を実施することで、若手会員の強化を目指します。平成 27 年度からの 30 歳未満正会員年会費を 8,000 円に減額されて以降、画期的な成果が上がっていない実績を鑑み、例えば『会員になるとこんな魅力的な現場が視察できるらしい』という噂がたつぐらい（LDI のバックヤードツアーの様に）何かしら関西支部ならではの付加価値（フェスティバルホール・太秦撮影所 etc.）を含んだテレビ舞台照明技術者セミナー等が実現できればと考えます。

以上